

1月

January

睦月

<屋根の雪下ろし安全ポイント！>

- ①気温の高い日や不要不急の雪下ろしは控えましょう
- ②「はしご」は確実に固定し、命綱、ヘルメットを正しく着用しましょう
- ③作業は2人以上で行い、軒先にも注意しましょう

日/SUN	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT
			1	2	3	4
			元日 2021年(令和3)豪雪 全国的に大雪、県内は死者14人、負傷者177人(県対策本部設置日) 2024年(令和6)令和6年能登半島地震(M7.6) 石川県能登地方で甚大な被害。一連の地震で死者463名、行方不明者2名、石川県に大津波警報が発表。 山形県にも津波警報が発表され、飛島0.4m、酒田に0.8mの津波が到達。人的被害はなし(県災害対策本部設置日)	1997年(平成9)ナホトカ号重油流出事故 島根県沖でロシア船籍タンカー「ナホトカ号」から重油流出、本県を含む10府県沿岸に被害		2006年(平成18)豪雪 全国的に大雪、全国の死者152人、負傷者2,145人、県内は死者13人、負傷者270人(県対策組織設置日)
5	6	7	8	9	10	11
2001年(平成13)豪雪 新庄や米沢では20年ぶり、尾花沢では34年ぶりの記録的大雪、車が視界不良により線路を走行する事故相次ぐ、死者11人、負傷者204人(県対策組織設置日)		1981年(昭和56)豪雪 全国的に低温・大雪、山形でも最深積雪113cmの記録的な大雪、死者133人、不明者19人、負傷者2,158人、県内は死者13人、負傷者101人(県対策組織設置日)				
12	13	14	15	16	17	18
1914年(大正3)桜島噴火 鹿児島市の桜島が噴火(大正大噴火)、降灰は東北地方まで達したという、死者58人、負傷者112人	成人の日 1945年(昭和20)三河地震(M6.8) 愛知県南部で被害が大きく、死者2,306人、全壊家屋7,221戸、半壊16,555戸 2024年(令和6年)広島県江田島市林野火災 広島県江田島市で出火、林野被害は約242ヘクタール	1978年(昭和53)伊豆大島近海の地震(M7.0) 前震が活発、気象庁が伊豆地方に地震情報発表、死者25人、負傷者211人	1993年(平成5)釧路沖地震(M7.5) 北海道釧路を中心に被害、死者2人、負傷者967人、全壊家屋2戸、半壊73戸、一部破損565戸	1984年(昭和59)庄内大雪 県内は大雪となり酒田・鶴岡の国道7号で車約400台が立ち往生、炊出しやパンなどが供給された	1995年(平成7)兵庫県南部地震(M7.3)【阪神・淡路大震災】 淡路島北部を震源とする直下型地震。死者・行方不明者6,437人、負傷者4万人以上、全・半壊家屋24万戸以上	1657年(明暦3)明暦の大火 江戸の大半焼失、死者10万8千人(※現在の暦では3月2日)
19	20	21	22	23	24	25
2022年(令和4)豪雪 全国的に大雪、県内は死者12人、負傷者181人(県対策本部設置日)、同日戸沢村にて、雪崩による死亡事故発生	1918年(大正7)大鳥鉱山雪崩 朝日村(現鶴岡市)の大鳥鉱山で雪崩、死者154人、負傷者17人	2010年(平成22)豪雪 全国的に大雪、全国の死者131人、負傷者1,537人、県内は死者17人、負傷者215人(県対策組織設置日)		2018年(平成30)草津本白根山噴火 群馬県の草津本白根山で噴火、噴石による死者1人、負傷者11人		1963年(昭和38)豪雪 北陸地方を中心に大雪、各交通機関がストップ、孤立集落が多数発生、小国町で5.5mの積雪で一時孤立、全国の死者228人、県内の死者6人、負傷者1人
26	27	28	29	30	31	
2018年(平成30)豪雪 全国的に大雪、低温。大蔵村肘折で445cmの最深積雪記録。全国の死者116名、負傷者1,539名。県内の死者16名、負傷者153名。(県対策本部設置日) 1949年(昭和24)法隆寺金堂火災(全焼) 【文化財防火デー】				1974年(昭和49)豪雪 県内は38豪雪を上回る積雪状態、交通の混乱、孤立する町村、集落が続出、死者4人、負傷者14人(県対策組織設置日)	2011年(平成23)豪雪 全国的に大雪、全国の死者133人、負傷者1,990人、県内は死者17人、負傷者294人(県対策組織設置日)	

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

2月

February
如月

<除雪機使用の安全ポイント!>

- ①回転部に近づくときは、「エンジン停止」「回転停止」を確認しましょう
- ②発進時は、転倒しないよう足元や障害物に注意しましょう
- ③作業中は、除雪機の前には絶対に人を近づけないようにしましょう

日/SUN	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
1977年(昭和52)豪雪 全国的に大雪、鹿児島20cm、八丈島2cm、死者101人、負傷者834人、県内は山形で昭和15年以来の大雪となり死者8人、負傷者17人(県対策組織設置)				1872年(明治5)浜田地震(M7.1) 島根県の石見・出雲を中心に被害、1週間ほど前から鳴動、当日には余震もあった、倒壊家屋5,000戸、死者552人(※現在の暦で3月14日)	1980年(昭和55)豪雪 県内は昭和49年・52年の積雪を上回る所が相次ぎ、交通が混乱し県民生活に影響、死者5人、負傷者52人(県対策組織設置日)	1982年(昭和57)ホテルニュージャパン火災 東京都千代田区のホテルニュージャパンで火災、死者33人、負傷者34人
9	10	11 建国記念日	12	13	14	15
1961年(昭和36)豪雪 県内猛吹雪、山形市93cm、尾花沢233cm、米沢198cm、月山月の沢では600cmを記録 1987年(昭和62)都市ガス爆発 酒田市で都市ガス爆発、負傷者7人				1994年(平成6)置賜地吹雪 13日から15日にかけて置賜地方で強い地吹雪が発生、車が立ち往生、車に閉じ込められ2人死亡 2021年(令和3)福島県沖を震源とする地震(M7.3) 福島県・宮城県を中心に死者3人、負傷者186人、全壊家屋123戸の被害、置賜などで震度5弱を記録(県災害対策本部設置)	2014年(平成26)豪雪 山形道、国道48号等多くの道路が通行止めとなる	1995年(明治28)蔵王山噴火 蔵王山が噴火、お釜が沸騰し火山泥流が発生(1895年中に数回噴火)
16	17	18	19	20	21	22
				1949年(昭和24)能代大火 秋田県能代市の中心街が焼失、死者3人、負傷者874人、全焼住家1,296棟	1983年(昭和58)蔵王観光ホテル火災 蔵王温泉街の旅館から出火、計6棟焼失、ホテルの従業員ら5人とスキー客6人が焼死 1984年(昭和59)豪雪 太平洋側でも雪の被害多発、関東で死者131人、負傷者1,366人、県内は死者17人、負傷者55人(県対策組織設置日)	1997年(平成9)竜巻 温海町(現鶴岡市)で一部破損家屋3戸 2021年(令和3)足利市林野火災 21日足利市の林野で火災が発生、林野約106ha焼失
23	24	25	26	27	28	
天皇誕生日	振替休日	2009年(平成21)地すべり 鶴岡市大綱七五三掛地区で地すべり、25人が自主避難、家屋等解体	1999年(平成11)秋田県沖の地震(M5.3) 遊佐町で5弱、酒田市(旧八幡町、旧平田町含む)で4の震度を記録、庄内中心に破損家屋217戸、停電1,038戸、断水112戸 2013年(平成25)豪雪 豪雪により尾花沢市(2/26)、大石田町(2/28)に災害救助法を適用、死者14名、負傷者153名、家屋一部損壊11棟		1772年(明和9)明和の大火 目黒の大円寺から出火、江戸934町焼失、 2010年(平成22)チリ中部沿岸地震 太平洋沿岸に大津波警報発令、全国で避難指示493,105人、避難勧告1,192,645人	

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

3月

March
弥生

<融雪等に注意！>

- ①屋根からの落雪・落水に注意し、軒下には近づかないようにしましょう
- ②雪どけによる河川の増水に注意し、川に近づかないようにしましょう
- ③雪で側溝や水路が隠れている場合があるので注意しましょう

日/SUN	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT
						1
						<p>1951年(昭和26)雪崩 中川村永野(現上市市)で雪崩、死者・不明者2人、負傷者3人</p> <p>1974年(昭和49)鳥海山噴火 153年ぶりに鳥海山噴火</p>
2	3	4	5	6	7	8
	<p>1933年(昭和8)昭和三陸地震津波(M8.1) 大きな揺れと津波が発生し、三陸沿岸を中心に死者・不明者3,064人、流失家屋4,034戸、倒壊1,817戸、県内は損壊家屋7戸</p>	<p>1806年(文化3)文化の大火 丙寅の大火とも呼ばれる。江戸530町焼失、死者1,200人(※現在の暦で4月22日)</p> <p>2021年(令和3)糸魚川市地滑り 融雪に伴い地すべり、14世帯が一時避難、全壊家屋3戸</p>	<p>1940年(昭和15)米坂線雪崩 小国町の米坂線小国、玉川口間で雪崩のため列車転覆、死傷者多数</p> <p>1966年(昭和41)土砂崩れ 西川町で旅館埋没、死者7人</p>		<p>1927年(昭和2)北丹後地震(M7.3) 被害は京都府丹後半島の頸部が最も激しく、死者2,925人、全壊家屋12,584戸</p> <p style="text-align: right;">【消防記念日】</p>	
9	10	11	12	13	14	15
		<p>2011年(平成23)東北地方太平洋沖地震(M9.0)【東日本大震災】 岩手、宮城、福島3県を中心に、津波等による甚大な被害。戦後の自然災害としては最悪の、死者19,765人、行方不明2,553人(余震含む:2023年3月現在)</p>				<p>2022年(令和4)福島県沖を震源とする地震(M7.4) 福島県・宮城県を中心に死者3人、負傷者245人、全壊家屋111戸の被害、村山、置賜等で震度5弱を記録(県災害対策本部設置)</p>
16	17	18	19	20	21	22
<p>2022年(令和4)福島県沖を震源とする地震(M7.4) 福島県・宮城県を中心に死者3人、負傷者245人、全壊家屋111戸の被害、村山、置賜等で震度5弱を記録(県災害対策本部設置)</p>	<p>1995年(平成7)山形市地すべり 山形市滝の平地区で発生、22世帯が一時避難、一部破損家屋4戸、断水37戸</p>			<p>春分の日</p> <p>2005年(平成17)福岡県西方沖の地震(M7.0) 福岡県福岡市を中心に被害が大きく、死者1人、負傷者1,087人、全壊家屋133戸、半壊244戸</p>	<p>1934年(昭和9)函館大火 函館市街の1/3を焼失、死者2,166人、焼失家屋24,186戸</p>	
23	24	25	26	27	28	29
<p>【30日】1979年(昭和54)強風 県内全域に強風が吹き、負傷者26人、全壊家屋4戸、半壊99戸、一部破損2,818戸</p>	<p>【23日】2001年(平成13)芸予地震(M6.7) 広島県などで死者2人、負傷者288人</p> <p>【31日】2000年(平成12)有珠山噴火 北海道の有珠山が噴火、熱泥流が洞爺湖温泉街まで流出、避難者16,002人</p>	<p>2007年(平成19)能登半島地震(M6.9) 石川県能登・七尾市・輪島市・穴水町等で被害が甚大、死者1人、負傷者359人、全壊家屋638戸、半壊1,563戸、一部破損13,556戸</p>	<p>1801年(享和元)鳥海山噴火 鳥海山が噴火、新山を形成。泥流発生・死者8人(1800~1804年、1801年に活発)</p>	<p>1962年(昭和37)融雪 大江町土砂崩れ、堤防決壊、尾花沢市で</p>		

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

4月

April
卯月

<山火事予防！>

- ① 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所での、たき火はやめましょう
- ② たき火等で火気を使用した後は、完全に火を消しましょう
- ③ たばこは指定された場所で喫煙し、投げ捨てはやめましょう

日/SUN	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT
		1	2	3	4	5
		2021年(令和3)鳥根県松江市における大規模火災 負傷者4人、コテージを含む22棟全焼		1962年(昭和37)融雪 4月上旬から置賜地方を中心に融雪による	1961年(昭和36)融雪洪水 最上川が増水、村山・置賜で被害 2012年(平成24)急速に発達した低気圧庄内地方を中心に、県内各地で記録的な	1891年(明治24)火災 北村山郡榑岡村(現村山市)より出火、家
6	7	8	9	10	11	12
		1961年(昭和36)地すべり 新庄市鳥越地区で暖気と降雨で地盤がゆるみ、外塚、新庄炭鉱の専用道路や付近水田が埋没	1872年(明治5)大火 宮内(現南陽市)大火、300戸焼失		2018年(平成30)大分県中津市の土砂災害 中津市耶馬溪町で住家の裏山が崩れ、死者6人、全壊4棟	
13	14	15	16	17	18	19
1895年(明治28)火災 本沢村長谷堂(現山形市)より出火、73戸焼失 1960年(昭和35)融雪洪水 置賜地方で堤防決壊、土砂崩れ	2016年(平成28)熊本地震(M6.5) [16日に本震(M7.3)が発生] 熊本県熊本地方で甚大な被害。一連の地震で、死者273人(関連死含む)、負傷者2,809人、全壊住家8,667棟(H31.4.12現在)		2013年(平成25)戸沢村地すべり 融雪に伴い地すべり、6世帯18人に避難勧告(4/26)、戸沢村に災害救助法を適用(5/1)	1952年(昭和27)鳥取大火 鳥取県鳥取市より出火、戦後最大の都市		2022年(令和4)福岡県北九州市小倉北区大規模火災① 且過地区において床面積1,924㎡を焼損する火災が発生(8月10日にも同地区にて火災が発生)
20	21	22	23	24	25	26
2024年(令和6年)岩手県宮古市林野火災 岩手県宮古市で出火、林野被害は約180ヘクタール				1951年(昭和26)温海大火 温海温泉で出火、温泉街が全焼、焼失312世帯	2005年(平成17)JR福知山線列車脱線事故 兵庫県尼崎市でJR福知山線が脱線転覆、死者107人、負傷者549人	1974年(昭和49)大蔵村赤松地区土砂崩れ 大蔵村赤松で死者17人、負傷者13人、全壊家屋20戸(県対策本部設置)
27	28	29	30			
1953年(昭和28)阿蘇山噴火 熊本県の阿蘇山が噴火、死者5人、負傷者91人	1899年(明治32)大火 山形市六日町、百姓町より出火、家屋438戸、寺院2、小学校1を焼失 2024年(令和6年)高畠町林野火災 高畠町大字安久津地内で出火、野被害39ヘクタール、2名負傷	昭和の日	1962年(昭和37)宮城県北部地震(M6.5) 宮城県北部を中心に死者3人、全壊家屋340戸、半壊1,114戸			

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

5月

May

皐月

<地震発生！..その時>

- ①地震発生時は、まず落ち着いて身の安全を確保しましょう
- ②海岸沿いでは、津波に備え高台に避難しましょう
- ③隣近所で声を掛け合うなど、地域のみんで助け合いましょう

日/SUN	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT
				1	2	3
				1939年(昭和14)男鹿地震(M6.8) 秋田県の男鹿半島頸部で被害大、死者27人、全壊家屋479戸、半島西部が最大44cm隆起		憲法記念日 1955年(昭和30)大火 秋田県大館市より出火、死者1人、負傷者20人、焼損345戸
4	5	6	7	8	9	10
みどりの日 2024年(令和6年)南陽市林野火災 南陽市宮内地区で出火、野被害122ヘクタール、1名負傷(中等症)、3棟全焼	こどもの日 2023年(令和5)能登半島沖地震 石川県珠洲市で震度6強を観測、死者1人、負傷者48人、全壊家屋40戸、半壊家屋311戸	振替休日 2012年(平成24)竜巻 茨城県つくば市付近などで竜巻が発生、死者3人、負傷者59人、全壊家屋89棟、半壊家屋197棟		1911年(明治44)山形市北大火 山形市七日町から出火、県庁・市役所・警察署・裁判所・学校・会社・銀行・神社仏閣など1,340戸焼失		1976年(昭和51)朝日町古楨ガス爆発事故 朝日町古楨地内のトンネル工事中にガス爆発事故が発生、死者9人、負傷者1人
11	12	13	14	15	16	17
	1898年(明治31)大火 西里村(現河北町)より出火、109戸、500余棟焼失	1972年(昭和47)千日デパート火災 大阪府南区の千日デパートで火災、死者2012(平成24)大蔵村肘折地区土砂災害 大蔵村肘折地区で斜面崩壊が発生し、銅山川が一時河道埋塞、地区住民59人が避難			1968年(昭和43)十勝沖地震(M7.9) 青森を中心に北海道南部・東北で被害、死者52人、負傷者330人、全壊家屋673戸、半壊3,004戸、県内は停電1,800戸	2015年(平成27)川崎市簡易宿泊所火災 死者10名、負傷者18名
18	19	20	21	22	23	24
2018年(平成30)県内大雨 真室川町などで大雨、1町1村で避難勧告発令。鶴岡市温海で住家に土砂流入。秋田県では記録的な大雨となり住家の浸水多数。	1893年(明治26)吾妻山噴火 福島県側の吾妻山で噴火、6/7に火口付近調査中の2人が死亡 1919年(大正8)米沢市大火 館山口町から出火、1385戸焼失			1917年(大正6)米沢市大火 米沢市で火災、死者10人、家屋2,139戸延焼	1925年(大正14)北但馬地震(M6.8) 兵庫県で死者425人、負傷者806人 1960年(昭和35)チリ地震津波 南米チリ沖地震に伴う津波が各地に襲来、北海道南岸、三陸沿岸、志摩半島付近で被害大、死者・不明者142人、全壊家屋1,500余戸、半壊2千余戸	1926年(大正15)十勝岳噴火 北海道の十勝岳で噴火、火口丘が崩壊、泥流が発生し周囲の雪を溶かし2カ村埋没、死者144人、不明者21人、負傷者200人
25	26	27	28	29	30	31
	1894年(明治27)山形市南大火 山形市堀燭町を火元に出火、家屋1200戸以上焼失 1983年(昭和58)日本海中部地震(M7.7) 秋田を中心に被害、日本海側で津波発生、死者104人、負傷者163人、全壊家屋934戸、県内では一部破損1戸、文教施設23件 2003年(平成15)宮城県沖の地震(M7.1) 全体で負傷者174人、県内は負傷者10人			1961年(昭和36)三陸大火 岩手県新里村から出火、死者5人、負傷者97人、焼損1,062戸 2015年(平成27)口永良部島(新岳)噴火 9時59分頃、爆発的噴火発生。島内全住民及び滞在者137名に避難指示発令		

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

6月

June
水無月

<水害・土砂災害への備え!..その1>

- ①ハザードマップなどで地域の災害リスクを確認しましょう
- ②避難情報が発令されたら、速やかに安全な場所に避難しましょう
- ③食料などを多めに買い、使ったら買い足すようにしましょう

日/SUN	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT
1	2	3	4	5	6	7
2004年(平成16)航空機事故 山形空港にヘリコプターが墜落、死者1人、重傷者1人	2023年(令和5)梅雨前線及び台風2号 梅雨前線に加え台風も重なり、関東から九州地方までの広範囲で大雨となった。全国で死者6人、行方不明者2人、負傷者49人、住家被害10,276棟	1991年(平成3)雲仙普賢岳大火砕流 長崎県の雲仙普賢岳で大規模な火砕流が発生、消防団・報道関係者など死者41人、不明者3人、負傷者11人、被害家屋2,593戸(噴火観測は2月)	1804年(文化元)象潟地震(M7.0) 秋田、庄内で被害大、5月より付近で鳴動、死者500人以上、倒壊家屋5千以上で津波も発生(※現在の暦で7月10日)			
8	9	10	11	12	13	14
1989年(平成元)梅雨前線(大雨) 6月上旬～7月下旬まで西日本から東日本を中心に大雨、死者16人、負傷者3人		2015年(平成27)梅雨前線等 梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、九州地方を中心に大気の状態が非常に不安定となった。約15万世帯・38万5千人に避難勧告等発令	2010年(平成22)梅雨期における大雨 6月11日から7月19日まで、全国的に断続的大雨となり、岐阜県や広島県を中心に死者16人、行方不明者5人、県内は床上浸水9戸、床下浸水47戸	1978年(昭和53)宮城県沖地震(M7.4) 宮城で被害大、全体で死者28人、負傷者1,325人、全壊家屋1,183戸、半壊5,574戸、県内は負傷者1人、全壊1戸、停電19万戸 1990年(平成2)長井市幸町の爆発火災 丸三商会で爆発火災、負傷者23人		2008年(平成20)岩手・宮城内陸地震(M7.2) 岩手宮城の県境を中心に被害大、全国で死者13人、行方不明者10人、県人が県外で3人死亡、2人行方不明、県内では重傷者1人
15	16	17	18	19	20	21
1896年(明治29)明治三陸地震(M8.5) 津波が北海道から三陸沿岸にかけて襲来し、死者約2万2千人、流出・全半壊家屋1万戸以上の甚大な被害	1964年(昭和39)新潟地震(M7.5) 酒田・新庄等で震度5、県内は死者9人、負傷者91人、全壊家屋486戸、半壊1,189戸。大規模な液状化現象や石油コンビナート火災が発生(県災害対策本部設置)		2018年(平成30)大阪府北部の地震 大阪府で震度6弱、死者6人。住家全・半壊504棟、一部損壊61,266棟(R1.8.20時点) 2019年(令和元)山形県沖を震源とす 県内で地震観測史上初の震度6弱を鶴岡市で記録。負傷者28人、半壊4棟。(R2.9.30現在)(県対策本部)		1949年(昭和24)デラ台風 梅雨前線が活発化、全国で水害、愛媛県で漁船多数遭難、客船「青葉丸」が沈没、死者252人、不明者216人、全壊家屋1,410戸	2006年(平成18)梅雨前線 梅雨前線の活動が活発化、西日本を中心に大雨、死者30人、不明者2人、全壊家屋300戸
22	23	24	25	26	27	28
[22日]1952年(昭和27)ダイナ台風 静岡県を中心に関東以西の各地で被害、死者65人、不明者70人、負傷者28人	1953年(昭和28)梅雨前線 九州北部に大雨、死者758人、不明者265人、負傷者2,720人、全・半壊・流失家屋35,655戸	1955年(昭和30)大雨 鳥海・月山・朝日山系が大雨となり庄内で河川増水、死者3人、不明者2人、負傷者4人、全壊・流失家屋48戸、床上浸水1,472戸 1961年(昭和36)梅雨前線 死者・不明者357人、負傷者1,320人、全壊・流失家屋1,758戸、県内は負傷者2人		1833年(天保4)最上川大洪水 最上川が大洪水となり流失家屋・死者多数、農作物壊滅 1990年(平成2)梅雨前線 7月下旬まで九州・東北地方を中心に土砂崩れ・浸水等の被害、死者32人、負傷者109人、全壊家屋219戸、県内は特に6/26～27にかけて床上浸水などの被害	2000年(平成12)三宅島噴火 前日より群発地震が発生、27日に海底噴火が確認、約2,500年ぶりと言われる雄山山頂陥没による噴火が7/8に発生、火山性ガスの放出により9/21に島外避難指示発令 2022年(令和4)県内大雨 県内の広範囲に大雨警報発表。6市町に避難指示等発令、7市町において避難所を開設。	1948年(昭和23)福井地震(M7.1) 被害は福井平野とその付近、死者3,769人、倒壊家屋36,184戸、半壊11,816戸、焼失3,851戸 1978年(昭和53)山辺町根際ガス爆発事故 トンネル工事中にメタンガスが爆発、死者9人、負傷者2人
29	30					
[29日]2023年(令和5)梅雨期における大雨 6月29日から7月中旬にかけて、全国的に断続的大雨となり、九州地方を中心に死者13人、行方不明者1人、負傷者16人、住家被害8,020戸、福岡県及び大分県に大雨特別警報が発表された。						

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

7月

July
文月

<水害・土砂災害への備え!..その2>

- ① テレビ・ラジオなどで最新の気象情報を確認しましょう
- ② 大雨や洪水警報・土砂災害警戒情報などが発表されたら避難準備をしましょう
- ③ 広報車や町内会・自主防災組織から伝えられる情報に注意しましょう

日/SUN	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT
		1	2	3	4	5
		2021年(令和3)7月1日からの大雨 東海地方から関東東地方南部を中心に記録的な大雨。3日には、熱海市で土石流が発生し、死者・不明者26人、全壊家屋53戸、半壊11戸など		2012年(平成24)大分県・福岡県大雨 死者・不明者2人、負傷者3人。大分県と福岡県の計3市に災害救助法適用		2017年(平成29)7月九州北部豪雨 梅雨前線や台風第3号の影響により、局地的に猛烈な雨が降り、島根県、福岡県、大分県に特別警報が発表。死者・行方不明者44人、全壊家屋338棟(H30.10.31時点)
6	7	8	9	10	11	12
2018年(平成30)7月豪雨【西日本豪雨】 西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨。1府10県に大雨特別警報。各地で河川の氾濫、浸水害等が発生し、死者263名、不明者8名、全・半壊18,129棟、床上・床下浸水28,619棟(R1.8.20時点)			2014年(平成26)県内大雨 7月9日からの大雨により置賜地方を中心に大きな被害が発生、家屋600棟以上で浸水被害、南陽市に災害救助法適用(県災害対策本部設置)		2011年(平成23)落雷 山辺町で落雷により死者1人 2012年(平成24)7月九州北部豪雨 九州北部地方で断続的に雷を伴って非常に激しい雨、死者・不明者32人 2021年(令和3)県内大雨 新庄市27世帯84人に避難指示	1993年(平成5)北海道南西沖地震(M7.8) 津波で奥尻島の被害甚大、死者202人、不明者28人、負傷者323人、全壊家屋509戸等、県内は飛島が住民避難
13	14	15	16	17	18	19
2004年(平成16)7月新潟・福島豪雨 新潟県で堤防が決壊し死者16人、全壊家屋70戸、半壊5,354戸など 2006年(平成18)羽越本線土砂崩れ 鶴岡市小岩川のJR羽越本線沿線で土砂崩れ、約1ヶ月間当該区間は運休	1888年(明治21)磐梯山噴火 福島県の小磐梯山が噴火し山体崩落、死者461人(477人とも) 1971年(昭和46)県北・中部大雨 前線の影響により大雨、県北中部を中心に被害大、死者4人、負傷者6人 2023年(令和5)秋田県大雨 秋田県を中心に東北各地で大雨となり、秋田県では15の市町村に災害救助法を適用(死者1名、住家被害7,000棟弱)、県内では酒田市に避難指示が発令	2007年(平成19)新潟県中越沖地震(M6.8) 新潟県柏崎市・刈羽村で被害甚大。死者15人、負傷者2,345人、全・半壊家屋6,746戸、柏崎刈羽原子力発電所3号機で火災 2015年(平成27)台風第11号 近畿地方で24時間の積算雨量が観測記録を更新。死者2名	2004年(平成16)7月福井豪雨 福井県や岐阜県で被害大、各地で堤防決壊、多数の浸水害が発生、死者4人、不明者1人、負傷者19人、全壊家屋57戸、半壊142戸	2013年(平成25)県内大雨 18日から27日の集中豪雨により大きな被害が発生、行方不明者1名、負傷者3名、家屋全壊3棟、半壊8棟(県災害対策本部設置)	1944年(昭和19)最上・庄内大雨 最上北部を中心に庄内北部にかけ大雨、死者7人、負傷者55人、全壊・流失家屋94戸、半壊106戸、床上浸水3,032戸 2006年(平成18)7月豪雨 15日から24日にかけて、長野県、鹿児島県を中心に豪雨。全国で死者・不明者30人、負傷者46人、家屋全壊275戸等	1958年(昭和33)台風第11号 県内は山岳地帯で豪雨となり各地で河川氾濫し死者1人、負傷者2人、全壊家屋6戸、半壊41戸、床上浸水1,205戸
20	21	22	23	24	25	26
1958年(昭和33)台風第11号 県内は山岳地帯で豪雨となり各地で河川氾濫し死者1人、負傷者2人、全壊家屋6戸、半壊41戸、床上浸水1,205戸	海の日 2009年(平成21)7月中国・九州北部豪雨 山口県と九州北部を中心に大雨となり、死者31人、負傷者55人、全壊家屋48戸(この日、山口県防府市の特別養護老人ホームに土石流が流入し入居者7人死亡)	1959年(昭和34)県南・中部大雨 鳥海・月山・朝日山系で大雨、朝日山系の河川が増水、死者3人、負傷者2人等 2017年(平成29)秋田県大雨 前線の活動が活発となり、秋田県では複数の地域で2日間の降水量が300ミリ超え。大仙市に災害救助法を適用	1982年(昭和57)7月豪雨 梅雨前線の活発化、台風の影響も加わり長崎県を中心に記録的な大雨、死者・不明者557人、負傷者1,056人、全壊・流失家屋2,977戸、半壊10,205戸	2008年(平成20)岩手県沿岸北部を震源とする地震 東北太平洋沿岸で被害多数、死者1人、負傷者211人、県内では重傷者2人	1933年(昭和8)国内最高気温記録 山形市で40.8℃の国内最高気温(当時)を記録。(2021年12月現在、国内歴代8位。現在の最高記録は2018年7月23日に埼玉県熊谷市、2020年8月17日に静岡県浜松市で記録された41.1℃。) 2024年(令和6)梅雨前線豪雨 7月25日からの集中豪雨により県内16市町村に災害救助法を適用。県内6市町村に大雨特別警報を発表。死者3名、全・半壊543棟、床上・床下浸水1207棟(県災害対策本部設置)	2003年(平成15)宮城県北部の地震(M6.4) 震度6以上の地震が一日に3回発生、宮城県で被害大きく負傷者677人、全壊家屋1,276戸、半壊3,809戸、県内は負傷者2人
27	28	29	30	31		
2020年(令和2)7月豪雨 7月27日から28日にかけての降雨により県内31市町村に災害救助法を適用。最上川では4つの地点で過去最高水位を記録。全・半壊63棟、床上・床下浸水699棟	2011年(平成23)7月新潟・福島豪雨 新潟県と福島県の記録的な大雨で、死者・行方不明者6人、負傷者13人、家屋全壊73戸、半壊998戸 2013(平成25)島根・山口豪雨 記録的な大雨、死者・行方不明者4人、負傷者11人、家屋全壊49棟、半壊72棟		2020年(令和2)福島県郡山市で発生した爆発事故 福島県郡山市内にある飲食店で爆発事故が発生、爆発した原因は調査中。人的被害：死者1名、重症2名、軽症17名、建物被害：全壊1棟、その他複数被害	1974年(昭和49)県北部大雨 集中豪雨により新庄市等で大きな被害、死者2人、負傷者5人、全壊家屋6戸、半壊54戸(県災害対策本部設置)		

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

8月

August
葉月

<川遊びに注意！>

- ①川には絶対に1人で行かないようにしましょう
- ②天気予報などをよくみて、前の日・その日の天気をチェックしましょう
- ③ダムでの放流や上流の天気により、急に増水する場合があるので注意しましょう

日/SUN	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT
					1	2
					1982年(昭和57)台風第10号 四国地方東部、中国地方東部から東北地方にかけての広い範囲で大雨・暴風となり死者・不明者95人、県内は負傷者12人 2023年(令和5)台風第6号 沖縄県を中心に九州地方で大雨。停電の影響に伴い、沖縄県ではほぼ全域(34市町村)に災害救助法が適用された。	
3	4	5	6	7	8	9
1950年(昭和25)奥羽山系大雨 蔵王・雪白山系を中心大雨、死者2人、全・半壊家屋7戸、流失9戸、山頂の面白山トンネルが崩壊 2022年(令和4)8月3日からの大雨 8月3日からの降雨により県内10市町村に災害救助法を適用。県内7市町に大雨特別警報を発表。行方不明者1名、全・半壊56棟、床上・床下浸水696棟(県災害対策本部設置)		1976年(昭和51)県内大雨 県内一円で大雨、県内43市町村で被害 2018年(平成30年)最上・庄内大雨 戸沢村など1市1町1村に記録的短時間大雨情報発表、県内で最大9,323人に避難指示、75,280人に避難勧告発令。住家半壊8棟、床上浸水24棟、床下浸水486棟など	1975年(昭和50)県北部大雨 真室川で堤防決壊、死者5人、負傷者28人、全壊家屋48戸(県災害対策本部設置)		1969年(昭和44)県北・中部大雨 県中・北部で被害大、死者2人、負傷者8人、全壊・流失家屋13戸、床上浸水1,074戸(県災害対策本部設置) 2021年(令和3)台風第9号及び第10号 8月8日から8月10日にかけて、台風9号、10号及び前線の影響により全国的に大雨。死者2人、家屋全壊10棟、半壊57棟など	2009年(平成21)台風第9号 九州地方から東北地方にかけて大雨、死者25人、行方不明者2人、全壊家屋181戸 2013年(平成25)秋田・岩手大雨 大気の状態が非常に不安定となり、秋田県・岩手県を中心に大雨、死者8人、負傷者12人、家屋全壊12棟、半壊118棟
10	11	12	13	14	15	16
山の日 1955年(平成7)庄内大雨 前線通過に伴い、庄内地方に雷を伴い大雨、半壊家屋9戸、493人避難 2022年(令和4)福岡県北九州市小倉北区大規模火災② 且過地区において床面積3,300㎡を焼損する火災が発生(同年4月19日にも同地区にて火災が発生)	振替休日 1996年(平成8)秋田県内陸南部の地震(M6.1) 地震は14日まで続き、新庄で震度4を記録、県内で負傷者12人 2021年(令和3)8月11日からの大雨 西日本を中心に広い範囲で大雨。死者3人、家屋全壊43戸、半壊1,315戸など	1985年(昭和60)日航ジャンボ機墜落事故 群馬県上野村の御巣鷹山に日本航空ジャンボ機が墜落、乗員乗客524人のうち520人が死亡	1953年(昭和28)最上・庄内大雨 前線停滞により大雨となり、不明者2人、流失・破損家屋20戸、浸水1,625戸 2012(平成24)前線による大雨 近畿地方中部を中心に大雨、大阪府と京都府で死者・不明者3人	1959年(昭和34)台風第7号 暴風雨により全国の死傷者235人、県内は負傷者3人、全壊家屋2戸 2008年(平成20)庄内・最上大雨 庄内で住家浸水73棟、高速道路で土砂崩れ発生 2023年(令和5)台風第7号 近畿・中国地方を中心に大雨。鳥取県では、大雨特別警報が発表された。	2014年(平成26)8月豪雨 7月30日から8月26日にかけて、台風11号、12号及び前線の影響により近畿、北陸、東海地方を中心に大雨、死者8人、家屋全壊35棟、半壊129棟	2005年(平成17)宮城県沖の地震(M7.2) 仙台市内のプールの吊り天井落下被害等が発生、重傷者12人、軽傷者88人、県内被害は負傷者1人、一部電裂家屋等7戸
17	18	19	20	21	22	23
2011年(平成23)庄内大雨 庄内で大雨、自主避難124人、床上浸水21棟、床下浸水123棟、土砂崩れ発生等 2023年(令和5)落雷 川西町で落雷により死者1人		1962年(昭和37)蔵王山付近地震(M4.5) 震央付近で地鳴り、がけ崩れ発生 2004年(平成16)台風第15号 四国地方、九州地方を中心に大雨。県内では庄内地方を中心に暴風、死者1人、負傷者2人、農林被害甚大	1972年(昭和47)山形県北部の地震(M5.3) 酒田・新庄で震度3を記録、県内で停電6千戸 2014年(平成26)広島県土砂災害 19日夜からの猛烈な雨で、広島市で土砂災害が発生、死者74人、家屋全壊174棟		2006年(平成18)村山市富並川増水 葉山周辺の局地的な豪雨に伴い富並川が増水、児童2人が死亡 2007年(平成19)酒田市集中豪雨 酒田市で集中豪雨、住家床下浸水195戸 2016年(平成28)台風第9号 県内各地で強い雨。床上浸水1棟、床下浸水34棟。3町村で避難勧告発令	2013年(平成25)島根県大雨 前線の影響で、島根県を中心に日本海側で大きな被害が発生、死者2人、負傷者4人、家屋全壊8棟、半壊14棟、一部損壊109棟 2015年(平成27)台風第15号 三重県で一日の雨量が500mmを超える等の大雨。死者1名、重傷者16名、住家全壊9棟、半壊98棟
24	25	26	27	28	29	30
31						
【24日】1896年(明治29)陸羽地震(M7.2) 秋田・岩手で大きな被害、死者209人、全壊家屋5,792戸、県内は屋根瓦落下、石灯籠の転落など発生 2017年(平成29)県内大雨 最上・庄内地域を中心に県内で強い雨。酒田市で133世帯、387人に避難勧告 【31日】2018年(平成30年)最上・庄内大雨 30日から大雨となり、同月5日からの大雨の被災地で再び被害が発生。鮭川村をはじめとする最上地域1市3町3村に災害救助法適用。最大1,253人に避難指示、28,764人に避難勧告発令。住家の床上・床下浸水170棟(8月6日現在)	1967年(昭和42)山形・新潟集中豪雨 新潟と山形で大雨、県内の被害は死者8人、負傷者137人、流失家屋192戸、半壊2,011戸、床上浸水4,130戸、床下浸水10,149戸(県災害対策本部設置)	2019年(令和元)九州北部地方大雨 8月27日から九州北部地方を中心に猛烈な雨が降り、佐賀県、福岡県、長崎県に大雨特別警報、佐賀県10市10町に災害救助法適用。死者4名、全・半壊972棟、床上、床下浸水5,643棟				1694年(元禄7)蔵王山噴火 河川が毒水化し、川魚が死んだとのこと。 2016年(平成28)台風第10号 観測史上初めて東北太平洋側から上陸。北海道・岩手県で死者28人、行方不明者3人

【火山防災の日】

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

9月

山形県防災月間
September
長月

<水害・土砂災害への備え!..その3>

- ①不安を感じたり、避難に時間を要する場合は、早めに自主避難しましょう
- ②お年寄りや体の不自由な人の避難は、隣近所の助け合いで行いましょう
- ③避難するときは、落ち着いて行動し、側溝や水路に落ちないように注意しましょう

日/SUN	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT
	1	2	3	4	5	6
	1923年(大正12)関東大震災(M7.9) 明治以降の自然災害としては最悪の死者・不明者10万5千人、全・半壊家屋21万1千余戸等 【防災の日】		2011年(平成23)台風第12号 紀伊半島における記録的な大雨で、死者78人、行方不明者16人、負傷者109人、家屋全壊373戸、半壊2,924戸 2013年(平成25)埼玉県等の突風 埼玉県から千葉県、茨城県にかけて竜巻が発生。負傷者67名、住家全半壊51棟等	2004年(平成16)台風第18号 全国各地で猛烈な風、建物の損壊が各地で発生、転倒や飛散物落下により多数負傷、死者43人、不明者3人、負傷者1,399人、全壊家屋144戸、半壊1,506戸、県内は一部破損家屋6戸、農作物の被害大	2007年(平成19)台風第9号 全国的に大雨となり、死者1人、不明者2人、負傷者90人、全壊家屋10戸、半壊27戸、県内は負傷者2人、一部破損家屋36戸、河川護岸欠損、農作物の被害多数 2021年(令和3)茅野市土石流 住家全壊4世帯、一部破損15世帯	2018年(平成30)北海道胆振東部地震(M6.7) 胆振地方中東部の厚真町で震度7。火山灰質の山が広範囲で崩れ、死者43名、全・半壊2,129棟(R1.8.20時点)。火力発電所の稼働停止をきっかけに約295万戸の大規模停電(ブラックアウト)発生
7	8	9	10	11	12	13
1985年(昭和60)県内暴風雨 雷を伴う暴風雨により死者1人、負傷者5人、全壊家屋1戸	1976(昭和51)台風第17号 全国的に大雨となり、土砂災害や洪水が多発、死者161人、不明者10人、負傷者537人 2023年(令和5)台風第13号 東北南部・関東地方の太平洋側沿岸部で記録的な大雨、死者3人、重軽傷者18人、全・半壊家屋1,797戸	1977年(昭和52)沖永良部台風 観測史上1位の最低気圧907.3hPaを記録 2015年(平成27)9月関東・東北豪雨 温帯低気圧や台風17号による大雨等で、全国で死者20名、住家全壊81棟、半壊7,090棟、床上浸水2,523棟等。県内では4市1町に避難勧告等 【救急の日】	1943年(昭和18)鳥取地震(M7.2) 死者1,083人、全壊家屋7,485戸、半壊6,158戸 2014年(平成26)北海道大雨 石狩、空知、胆振地方に大雨特別警報発表			
14	15	16	17	18	19	20
1947年(昭和22)カスリーン台風 利根川・荒川決壊、岩手県北上川が氾濫し一関市で被害大、死者1,077人、不明者853人、負傷者1,751人、全・半壊家屋9,298戸、県内は庄内北部と最上で被害大 1999年(平成11)新庄市ガス爆発事故 都市ガス会社で爆発事故、負傷者21名	敬老の日 1948年(昭和23)アイオン台風 東北地方の太平洋側で大雨、岩手県一関市を中心に死者512人、不明者326人、負傷者1,956人、全壊家屋5,889棟、県内は不明者1人、負傷者1人、流失家屋4戸、浸水3,945戸	1961年(昭和36)第2室戸台風 高知県の室戸岬で最大瞬間風速84.5m/s。県内は負傷者87人、全壊家屋145戸、半壊516戸	1945年(昭和20)枕崎台風 死者2,473人、行方不明者1,283人、負傷者2,452人、被爆直後の広島県で被害大 2007年(平成19)秋田・岩手大雨 2017年(平成29)台風第18号 九州を中心に西日本で記録的な大雨や暴風、死者5人、重軽傷者154名、全・半壊家屋146戸	1958年(昭和33)台風第21号 奥羽山系南部・吾妻山に大雨、死者1人、負傷者3人、全壊家屋2戸 2022年(令和4)台風第14号 九州を中心に西日本で記録的な大雨や暴風、死者5人、重軽傷者154名、全・半壊家屋146戸	1990年(平成2)台風第19号 九州から関東の太平洋側で大雨による死傷者50人、県内では一部破損家屋8戸	2011(平成23)台風第15号 全国的に大雨となり、死者18人、行方不明者1人、負傷者337人、家屋全壊33戸、半壊1,577戸、県内では家屋一部損壊1戸、床上浸水2戸、床下浸水5戸 2024年(令和6)令和6年9月20日からの大雨 石川県の輪島市、珠洲市、能登町に大雨特別警報が発表され、石川県内で死者15名、負傷者47名、住家被害2,292棟
21	22	23	24	25	26	27
	1968年(昭和43)第3宮古島台風 沖繩県宮古島では暴風により住家や農作物に大きな被害、死者11人、負傷者80人、損壊家屋5,715戸、浸水15,322戸	秋分の日 1966年(昭和41)台風24・26号 静岡県等で被害、死者238人 2022年(令和4)台風第15号 東日本の太平洋側を中心に大雨、静岡県では記録的短時間大雨情報を多数発表、死者3人、全・半壊家屋1,807戸	1954年(昭和29)洞爺丸台風 洞爺丸を始め、5隻の青函連絡船が暴風と高波で遭難、洞爺丸の乗員乗客1,139人が死亡、北海道岩内町では3,300戸が焼失する大火が発生、県内は死者1人、負傷者5人、全壊家屋10戸	1991年(平成3)りんご台風(19号) 全国で暴風による死傷者62人、青森県などでは収穫直前のリンゴの落果被害が甚大、県内は死者1人、負傷者6人、半壊家屋8戸、一部破損367戸、停電3万3千戸	1958年(昭和33)狩野川台風 東海・関東地方で大雨、伊豆半島の狩野川が氾濫、死者888人、不明者381人、負傷者1,138人、県内は負傷者1人、床上浸水696戸 2003年(平成15)十勝沖地震(M8.0) 津波発生、苫小牧で石油タンク火災発生	1959年(昭和34)伊勢湾台風 超大型台風で死者4,697人、不明者401人、負傷者38,921人、県内は負傷者1人、全壊家屋170戸、半壊483戸、損壊5,368戸 2014年(平成26)御嶽山噴火 長野・岐阜県境の御嶽山が噴火。死者58人、行方不明者5人。戦後最悪の火山災害
28	29	30				
1902年(明治35)県内暴風 "300年来の暴風雨"といわれ、村山地方を中心に死者75人、負傷者360人、全壊家屋5,127戸、倒木多い		1999年(平成11)東海村JCO臨界事故 茨城県東海村の民間ウラン加工施設で国内初の臨界事故が発生、現場作業員ら49人が被ばく(死者1人)				

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

10月

October

神無月

<地震対策！>

- ①食料などを多めに買い、使ったら買い足すようにしましょう
- ②家具類の落下・転倒防止をしておきましょう
- ③家族で災害時の避難場所や連絡方法等を話し合しましょう

日/SUN	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT
			1	2	3	4
			1955年(昭和30)新潟大火 新潟県新潟市の繁華街から出火、前日より火災警報が発令されていたが、折からの強風にあおられ家屋1,864戸が焼失	1955年(安政2)江戸地震(M6.9) 下町で特に被害が大きく、地震後約30ヶ所から出火、死者7,000余人、倒壊・焼失家屋14,000戸(※現在の暦で11月11日)	1983年(昭和58)三宅島噴火 溶岩流流出、噴火発生後2時間で島最大の集落を埋没、全壊家屋340戸	1967年(昭和42)航空機事故 村山市富並に日本航空の訓練機が墜落、死者4人
5	6	7	8	9	10	11
1967年(昭和42)航空機事故 村山市富並に日本航空の訓練機が墜落、死者4人	2000年(平成12)鳥取県西部地震(M7.3) 負傷者182人、全壊家屋430戸、半壊3,064戸 2014年(平成26)台風第18号 東日本太平洋側を中心に大雨、太平洋側の広い範囲で暴風。死者6人、行方不明者1人、負傷者72人、家屋全壊2棟、半壊4棟	2013年(平成25)台風第24号 鹿児島県を中心に被害が発生し、負傷者11人、家屋全壊65棟、半壊175棟、一部損壊758棟	2009年(平成21)台風第18号 全国的に大雨、暴風となり、死者5人、負傷者135人、全壊家屋4戸、半壊34戸、避難指示236人、避難勧告186,622人		2020年(令和2)台風第14号 台風の接近に伴い、東京都島しょ部の三宅村や御蔵島村に大雨特別警報が発令され、同村に災害救助法が適用。降り始めからの雨量が、八丈島西見で707.5mm、三宅島坪田で599.0mmとなり、平成10月の1か月分の1.5倍を超える記録的大雨となった	2019年(令和元)台風第19号 西日本から東日本の太平洋側を中心に非常に激しい雨が降り、13都県に大雨特別警報を発表。全国的に多数の人的被害、住家被害が発生。県内の主な被害は重症2名、軽傷1名、住家半壊7棟、床上浸水65棟、床下浸水99棟。(R2.10.13現在)(県対策本部設置)
12	13	14	15	16	17	18
2019年(令和元)台風第19号 西日本から東日本の太平洋側を中心に非常に激しい雨が降り、13都県に大雨特別警報を発表。全国的に多数の人的被害、住家被害が発生。県内の主な被害は重症2名、軽傷1名、住家半壊7棟、床上浸水65棟、床下浸水99棟。(R2.10.13現在)(県対策本部設置)	スポーツの日 2014年(平成26)台風第19号 西日本を中心に大雨、暴風、死者3人、負傷者96人、家屋半壊6棟	1951年(昭和26)ルース台風 鹿児島県や山口県などで被害大、死者572人、不明者371人、負傷者2,644人、全壊家屋24,716戸、半壊47,948戸 1963年(昭和38)飛島大雨 酒田市飛島に集中豪雨があり死者1人、負傷者2人、埋没家屋1戸	2013年(平成25)台風第26号 東日本、北日本の太平洋側を中心に大雨となり、死者・行方不明者43人、負傷者130人、家屋全壊88棟、半壊77棟、一部損壊852棟	850年(嘉祥3)羽田地震(M7.0) 「山崩れ、地裂け、国府(現酒田市)の城柵が壊れ死多数、最上川の岸が崩壊」など「日本三代実録」に記載(※現在の暦で11月27日)		2010年(平成22)奄美地方大雨 鹿児島県奄美大島地方で時間120ミリ超、降り始めからの降水量800ミリ超の大雨となり、死者3人、全壊10戸、半壊475戸
19	20	21	22	23	24	25
		2016年(平成28)鳥取県中部の地震(M6.6) 倉吉市を中心に被害、負傷者32人、住家全壊18棟、住家半壊312棟、住家一部損壊15,095棟	1894年(明治27)庄内地震(M7.0) 被害は庄内平野に集中、死者726人、負傷者1,060人、全壊家屋3,858戸、半壊2,397戸、破損7,863戸、焼失2,148戸 2017年(平成29)台風第21号 西日本、東日本、東北地方の広い範囲で大雨となり、死者8人、負傷者225名	2004年(平成16)新潟県中越地震(M6.8) 孤立する集落が多発、死者67人、負傷者4,805人、全壊家屋3,175戸、車中での避難生活者の死亡が相次ぐ、県内は村山など震度4を記録、断水11戸		1833年(天保4)羽前佐渡地震(M7.5) 庄内で特に被害大、死者42人、倒壊家屋475戸、津波も発生
26	27	28	29	30	31	
1833年(天保4)羽前佐渡地震(M7.5) 庄内で特に被害大、死者42人、倒壊家屋475戸、津波も発生		1891年(明治24)濃尾地震(M8.0) 岐阜県・愛知県を中心に被害、内陸地震としては日本最大級、死者7,273人、全壊家屋14万戸、半壊8万戸余	1976年(昭和51)酒田大火 映画館から出火した火災は折からの強風にあおられ延焼、被害は死者1人、負傷者1,003人、焼損棟数1,774棟、被害総額405億円(県対策本部設置)		2019年(令和元)沖縄県那覇市首里城跡火災 首里城正殿1階から出火。正殿、北殿、南殿など主要施設が全焼	

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

11月

November

霜月

<住宅防火・・・3つの習慣！>

- ①寝たばこは、絶対にやめましょう
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた場所で使用しましょう
- ③ガスコンロなどのそばから離れるときは、必ず火を消しましょう

日/SUN	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT
						1 2023年(令和5)愛媛県大洲市林野火災 愛媛県大洲市戒川で出火、林野被害は約20ヘクタール、人的被害1名(軽傷)
2	3 文化の日	4 1854年(安政元)安政東海地震(M8.4) 震源は南海トラフ、被害は関東から近畿に及び、津波が千葉から高知までの沿岸を襲う、倒壊・焼失家屋3万戸、死者2~3千人(※現在の暦では12月23日)	5 1854年(安政元)安政南海地震(M8.4) 前日の東海地震から32時間後に発生し、巨大津波発生、被害は中部~九州、死者数千人、物語「稲むらの火」の逸話はこのときのもの(※現在の暦では12月24日) 【津波防災の日】	6 1972年(昭和47)北陸トンネル列車火災事 急行列車「きたぐに」が福井県の北陸トンネル内で火災、停電で脱出不可能となり死者30人、負傷者714人	7 2006年(平成18)佐呂間町竜巻 北海道佐呂間町で竜巻発生、死者9人、負傷者31人、全壊家屋7戸、半壊7戸	8 1963年(昭和38)列車事故(鶴見事故) 神奈川県東海道線鶴見駅近くで、列車の三重衝突事故が発生、死者161人、負傷者120人(競合脱線)
9	10	11	12	13	14	15 1986年(昭和61)伊豆大島噴火 三原山が噴火し全島民1万5千人・観光客2千人に島外避難命令、海産物等に被害
16	17	18	19	20 1980年(昭和55)川治プリンスホテル火災 栃木県の川治温泉「川治プリンスホテル」から出火し、45人が焼死、22人が負傷	21	22 2014年(平成26)長野県北部の地震(M6.7) 長野市などで震度6弱を記録、家屋77棟が全壊、死者はなし
23 30	24 振替休日	25 1930年(昭和5)北伊豆地震(M7.3) 2~5月に伊東群発地震、前震があり余震も多発、死者272人、全壊家屋2,165戸	26 2012年(平成24)北海道暴風雪 最大約5万6千戸で停電が発生	27	28	29 1973年(昭和48)大洋デパート火災 熊本市の大洋デパートから出火、客と従業員104人が死亡
<p>【23日】勤労感謝の日 【23日】1703年(元禄16)元禄地震(M8.2) 関東で死者10,367人、家屋被害は29,000軒以上。 1707年(宝永4)富士山宝永大噴火 大量の火山灰により、山麓は数年間断絶に陥ったという 1973年(昭和48)県内長雨 【30日】1990年(平成2)台風第28号 県全域で大雨、負傷者1人、全壊家屋15戸、一部破損25戸、停電1300戸など</p>						

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

12月

December

師走

<住宅防火・4つの対策！>

- ①逃げ遅れを防止するため、住宅用火災警報器を設置しましょう
- ②寝具や衣類、カーテンなどは、防災品を使用しましょう
- ③火災を小さいうちから消すため、住宅用消火器などを設置しましょう
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくきましょう

日/SUN	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT
	1	2	3	4	5	6
			1955年(昭和30)大火 鹿児島県名瀬市より出火、焼損1,361戸		2014年(平成26)徳島豪雪 徳島県で大雪、孤立集落多数発生、3市町に災害救助法適用	
7	8	9	10	11	12	13
1944年(昭和19)東南海地震(M7.9) 地震や津波などにより、東海地方を中心に死者・不明者1,223人、全壊家屋17,599戸の被害				1990年(平成2)茂原市竜巻 千葉県茂原市付近で竜巻が発生、死者1人、負傷者73人、全壊家屋82戸、半壊161戸		1957年(昭和32)県内暴風 低気圧による暴風により死者3人、負傷者32人、全壊家屋36戸、半壊64戸
14	15	16	17	18	19	20
	1914年(大正3)方城炭鉱爆発事故 日本史上最大の炭鉱事故、福岡県方城町の三菱方城炭鉱でガス爆発事故が発生、死者687人		1950年(昭和25)庄内猛吹雪 庄内で猛吹雪、電話障害100件、電柱倒伏25本			1946年(昭和21)南海地震(M8.0) 被害は中部以西の各地にわたり、死者1,330人、全壊家屋11,591戸、半壊23,487戸、津波が静岡から九州までの海岸に襲来
21	22	23	24	25	26	27
1946年(昭和21)南海地震(M8.0) 被害は中部以西の各地にわたり、死者1,330人、全壊家屋11,591戸、半壊23,487戸、津波が静岡から九州までの海岸に襲来	2016年(平成28)新潟県糸魚川市大規模火災 飲食店から出火した火災は強風にあおられ延焼。負傷者17人、焼損棟数147棟		2022年~(令和4~5)豪雪 全国的に大雪、本県において、12月に対策本部が設置されたのは初めてとなった(県対策本部設置日)	2005年(平成17)JR羽越本線列車事故 庄内町地内でJR羽越本線の特急「いなほ14号」が脱線転覆し死者5人、負傷者32人	2000年(平成12)雪崩 立川町(現庄内町)の立谷沢川上流で雪崩が発生、死者3人	
28	29	30	31			
1994年(平成6)三陸はるか沖地震(M7.8) 青森県八戸を中心に被害、死者3人、負傷者788人、全・半壊家屋501戸			2022年(令和4)鶴岡市西目地内土砂崩れ 未明に発生、死者2名、軽傷2名、建物被害17棟(うち住家2棟全壊)			

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載